

下野市図書館協議会 議事録

審議会等名 令和3年度 下野市第3回図書館協議会
日 時 令和3年11月24日(水) 9時30分から11時30分まで
会 場 下野市役所 3階 303会議室
出席者 青木委員長、鈴木副委員長、大垣委員、晴山委員、下山委員、松本委員、高木委員、小林委員

【欠席委員】高橋委員、設楽委員

市側出席者 (事務局) 浅香課長、伊澤館長補佐
(指定管理) 倉井石橋図書館総括管理運営責任者、和田石橋図書館管理運営責任者、小畑国分寺図書館管理運営責任者、池田南河内図書館管理運営責任者

公開・非公開の別 (公開 ・ 一部公開 ・ 非公開)

傍聴者 0人

報道機関 0人

議事録(概要) 作成年月日 令和3年12月13日

議 題

- (1) 令和3年度図書館評価について(評価シート)
- (2) 令和3年度事業中間報告について

【協議事項等】

1 開会<浅香課長>

2 あいさつ

<青木委員長> おはようございます。コロナも少し落ち着き、久しぶりに皆さんの顔が見られて元気をいただいた。図書館職員には色々と試行錯誤しながら運営に当たっていただき感謝する。今日は最後までよろしくお願いします。

3 議 題

- (1) 令和3年度図書館評価について(評価シート)

【質疑等】

青木委員長 事務局から説明をお願いします。

事務局 前回会議で評価シートの目標数値を再検討することになった。訂正部分を赤字で表記したものを事前に配布した。

令和3年度図書館評価について(評価シート)により説明。

青木委員長 (1)について質問はあるか。

松本委員 目標数値はどのように出したものか。

事務局 図書館基本計画の成果指標の現状値(令和元年度)から目標値(令和7年度)までを6で割った数値である。

松本委員 比例配分ということか。

事務局 はい。ただしホームページのアクセス件数だけは令和2年度の実績がかなり上がっているため、令和2年度から令和7年度までを5で割った数値である。
青木委員長 他に意見はあるか。無ければ(2)に移る。

(2) 令和3年度事業中間報告について

【質疑等】

青木委員長 事務局及び各館から説明をお願いします。
事務局 令和3年度事業中間報告により説明。
石橋図書館 令和3年度事業中間報告により説明。
国分寺図書館 令和3年度事業中間報告により説明。
南河内図書館 令和3年度事業中間報告により説明。
青木委員長 質問があれば挙手願う。
小林委員 幼児期の読書は全てのベースでとても大切なので、幼児や小学生対象の事業は継続してほしい。幼児・小学生・一般・ボランティア向けはほぼ網羅しているが読書量が最も少ないYA向け企画が少ない。現在作成中のYA向けおすすめ図書冊子を基に、来年度ブックトークやビブリオバトル等YA向け企画を検討して欲しい。YAに力を入れている国分寺図書館は建物の構造上コーナーが2階にあるため、他館に比べて不利な状況といえる。
青木委員長 今の質問、要望に関してひと言をお願いします。
国分寺図書館 国分寺図書館ではYAに力を入れ、蔵書も増やしている。今夏、書架の大幅にリニューアルして本も入れ替えた結果、小学校高学年から中学生の貸出が増えた。国分寺中学校との連携も始めており、図書委員が図書館で本を借り学校で紹介する計画がある。更にYAコーナーの充実を図りたい。
大垣委員 南河内図書館の「子どもの本にまつわる思い出エピソード展示」は良い企画。募集方法を聞きたい。また団体貸出の選書方法について、学校からの要望、図書館のおすすめ、子どもたちの意見等は反映されているのか聞きたい。
南河内図書館 「子どもの本にまつわる思い出エピソード展示」は館内掲示で周知し設置した応募箱に自由投稿する方法。団体貸出は保護者が借りに来るので、先生が希望する本の所蔵や各学年向けのおすすめ図書等を聞かれることもある。
大垣委員 学校からの要望は結構あるのか。
南河内図書館 学校から直接はほぼ無い。保護者が先生から希望を聞いてくることはある。
大垣委員 他の2館はどういう状況か。
石橋図書館 学校から「〇〇の本を集めている」というような依頼はある。事前にファックスで指示を受け用意することも可能。その他、季節にあった本や教科書掲載本の参考になるもの等を選書して貸出している。
国分寺図書館 石橋図書館同様、学校からの要望を受け探して渡している。図書館が学校に持って行く学校貸出文庫は、学習指導要領等を参考に勉強している時期に合わせてられるよう考えながら貸出している。
大垣委員 ありがとうございます。
青木委員長 ヤングアダルトに関連して聞くが、中学校は下校時に図書館に寄って借りることは禁止されているのか。南河内図書館は中学校がすぐ前だが帰りには寄

れないと聞いたことがある。登校と同じくらいの距離になるため帰宅後に図書館に来ることはまず不可能だと思う。他2館はそういう話は聞かないか。

石橋図書館 聞いたことは無い。中高生は土日の来館が多い。

青木委員長 学校帰りは無いのか。

石橋図書館 平日でも来ることはあるが学校帰りか帰宅後かは分からない。4月から図書館ボランティアとして活動している2名の石橋中学校生は、月に1度土日のどちらかに来ている。

松本委員 なぜ寄ってはいけないのか。

青木委員長 危険だからではないかと思う。寄り道はいけないということ。以前は学校の帰りに自由に寄っていた。

松本委員 事実関係を事務局で確認願いたい。来年小中一貫校ができることで小学生も南河内図書館が目の前になる。図書館との連携をしっかりと図っていくことは重要。小学生は帰宅が遅くなる懸念もあるが、中学生は工夫の仕様があるのではないかと。寄ってはいけない理由を知りたい。

青木委員長 小学校の統合を機会に、もう少し子どもたちに読書に関心をもっていただきたいと強く思う。

事務局 今日学校長2名が欠席なので、現状と来年度小中一貫校開校後について、後ほど確認しておく。

松本委員 先ほどYA世代の利用が少ないという話があったが、図書への親しみ等と関連があるので考慮していただきたい。

青木委員長 教育委員会、校長会等に伺って図書館の利用促進になるようにして欲しい。

事務局 次回の協議会で回答できるようにする。

青木委員長 お願いする。

松本委員 いくつか聞きたい。①学校図書館との研修会で著作権について研修する意味 ②石橋図書館：「BPM Reading展示」の内容 ③石橋図書館：「ブックサーカス」の来年以降の予定 ④南河内図書館：年間の活動「北関東仁義なき戦い」の内容 ⑤南河内図書館：朗読ボランティアの活動参加人数の確認 ⑥石橋・南河内館：帝京大学の講座の2館連携の有無 ⑦南河内図書館：令和元年から休会中の読書会「つむぎ」の掲載の必要性 ⑧資料：貸出実績の無い学校の掲載の必要性

青木委員長 著作権の研修から説明をお願いします。

事務局 図書館と学校では著作権の内容（許容範囲等）が少し違う。ここでは主に図書のコピーに関して説明した。

青木委員長 各館に関する質問について説明をお願いします。

石橋図書館 「BPM Reading展示」はライブラリーブックサーカスでも行った展示。BPMとは心拍数のことで、この本は心拍数でいうと落ち着く本、ウキウキする本等心拍数をテーマとした展示である。

松本委員 BPMは一般的な言葉なのか。心拍数の方が分かりやすいのではないかと。

石橋図書館 ライブラリーブックサーカスの企画者が付けたタイトルなので変更はできないが説明を付けて展示した。ライブラリーブックサーカスは、毎年ではなく数年に一度の開催を予定している。帝京大学の講座は南河内図書館と同じ内

容だが申し込みは別である。

松本委員

了解した。

南河内図書館

「北関東仁義なき戦い」は各県出身の著名な作家やスポーツ選手等を紹介した展示。朗読ボランティアの活動参加人数は連絡ノートに書かれた9月までの延べ人数である。

松本委員

他の図書館は活動日毎なのに南河内図書館だけまとめて書かれているので比較ができない。せめて“延べ”と記入して欲しい。

南河内図書館

書くようにする。

事務局

資料の年間貸出冊数については、各図書館区内にある学校を記載している。

松本委員

南河内図書館の欄に緑小学校が抜けている。

南河内図書館

緑小学校はボランティア縮小のため来館しなくなった。現在は団体貸出自体行っていない。

鈴木副委員長

緑小学校に勤務しているが、PTAが家庭で不要になった本を集めて各教室に文庫として置いている。図書館に借りに行っている様子は無い。

事務局

全校記載か貸出実績がある学校のみ記載か統一する。

松本委員

了解した。

事務局

南河内図書館の読書会「つむぎ」は休会中で実績が無いので、活動再開や新グループ発足の際に載せることとする。

晴山委員

コロナ禍の中で各館工夫して運営している。南河内図書館のクイズラリーでは一度に参加できる組数を制限したとあるが、一日に何回か実施したのか。また、学校に読み聞かせに行く際の参考に教科書を見たいのだが可能か。

南河内図書館

怪談クイズラリーは募集人数30名で、9時から5時までの間の都合のよい時間に来てもらった。同時間に10名位重なった時は5名ずつに制限し、先に解いている子が終わらなければ少し待ってもらうなど、協力してもらいながら実施した。

晴山委員

了解した。コロナの感染が少し下火になってきたが、図書館では今後についてどのように考えているのか。

石橋図書館

現在は行政と協議し、イベント等は市の新型コロナウイルス感染症対策本部の決定に基づいて開催している。今後も教育委員会と協議し指示を仰ぐことになるが、換気や消毒は継続すると思う。現在、館内滞在時間や学習室の利用条件等に制限を設けているが、これらも市のコロナ対策本部と生涯学習文化課との連携、指示を受けて実施している。我々も県内の図書館の状況等の情報を提供している。10月の臨時休館は他市町より短くする等、できる限り市民に寄り添った開館を考えている。

晴山委員

了解した。

事務局

教科書については、教科書センターが南河内図書館2階にあるのでお声掛けいただければ閲覧が可能である。

晴山委員

常時見られるように開けていないのか。

事務局

教科書センターは県の資料を借りて置いている場所である。図書館資料ではないため常にオープンにはできないし、貸出もできない。図書館の開館時間内であれば閲覧はできる。

晴山委員 了解した。

松本委員 新型コロナの対応については各図書館というよりは市の判断だと思うが、極度に保守的にならずに事務局とよく協議して適度・適切に判断して欲しい。

青木委員長 他に意見があれば挙手願う。

下山委員 先ほど出たビブリオバトルは市内では実施したことがあるか。

石橋図書館 石橋図書館で実施したことがある。

下山委員 子どものおすすめ本には提示やコメントを付けたりしている。同様にYAも何かアクションを起こして欲しい。ビブリオバトルは是非実施して欲しい。

青木委員長 他に質問が無ければ以上で議題はすべて終了とする。

4 その他

浅香課長 その他について事務局から説明する。

事務局 指定管理者選定の経過報告について説明する。令和4年度から5年間の新たな指定管理者の選定を行った。12月議会の議決を以って正式決定となる。

【契約候補者】図書館流通センター・大高商事共同事業体

図書館の環境整備について。今年度もコロナ対策の交付金により、3館の水道蛇口の自動化、南河内図書館1階トイレの一部洋式化を順次進めている。また、Wi-Fiについても全館導入予定である。

浅香課長 石橋複合施設について資料をもとに説明。

事務局 次回は1月19日（水）9時30分から。

5 閉会

浅香課長 以上で第3回図書館協議会を終了とする。